

Journalytics Medicine & Predatory Reports / Article Galaxy Scholar (AGS)

－医学図書館で役立つツールのご紹介－

佐々木陽子¹⁾、井手孝次郎²⁾
ユサコ株式会社

米国 Cabells 社による、信頼性の高い医学系学術誌と粗悪学術誌(ハゲタカジャーナル)の情報を提供するプラットフォーム「Journalytics Medicine & Predatory Reports」と、同じく米国に拠点を置くドキュメントデリバリー提供業者である Research Solutions 社が大学向けに提供する新たなサービス「Article Galaxy Scholar (AGS)」をご案内します。

[Journalytics Medicine & Predatory Reports]

研究者が研究成果を発表する雑誌の投稿先選定には、分野でのインパクト、査読・出版にかかる時間、投稿・オープンアクセス(OA)化の費用など様々な切り口での検討が必要となります。また近年の OA 誌増加に伴い、研究者から投稿に関わる費用を搾取しようとする粗悪学術誌が急増しており注意が必要です。粗悪学術誌に投稿してしまうと費用を搾取されるほか、個人・所属機関の評価にも傷がついてしまうなど多くの問題となります。

Journalytics Medicine & Predatory Reports は、信頼性の高い学術誌の情報約 9,000 誌、粗悪学術誌の情報約 20,000 誌を収録しています。雑誌の様々な評価指標や、投稿先選定に役立つ情報のほか、粗悪学術誌については、70 以上の項目を調査し問題点を掲載しています。Cabells は全分野が収録対象の「Journalytics Academic」も提供していますが、今回ご紹介する「Journalytics Medicine」は、医学と関連性の高い雑誌を収録しているのが特徴です。

[Article Galaxy Scholar (AGS)]

大学向けに開発されたプラットフォーム、Article Galaxy Scholar (以下、AGS) は図書館が導入しているリンクリゾルバーと連携し、機関で購読していない、主要な学術出版社(約 80 社) が提供するジャーナルの論文を購読誌と遜色ないスピード感で利用者に提供します。

AGS は購読に代わる手段として利用者によるスムーズな論文入手を支援する一方、図書館は管理者向けツールから利用者、出版社、ジャーナルごとに論文の購入上限数を設定することができます。毎月の購入状況から購入上限数を調整することで予算管理が可能です。